

公益財団法人かめのり財団

平成 26 年度（2014 年度）事業計画

平成 26 年(2014 年)4 月 1 日～平成 27 年(2015 年)3 月 31 日

I 基本方針

定款にうたわれる 3 つの柱

1. 高校生交換留学および大学院アジア留学生への奨学事業
2. 青少年の交流および言語教育支援を助成する国際交流事業
3. それらを推進するために、かめのり賞の顕彰、講演・シンポジウム等  
その基盤整備事業

を実施することにより、日本とアジア・オセアニア諸国との相互理解・国際理解の促進を図る。

II 重点施策

A 奨学事業

1) 高校生交換留学支援事業（長期）

本事業に関しては、平成 25 年度同様に、アジアからの受入のみとし、詳細は別添の「アジア・オセアニア高校生交換留学プログラム 実績・計画」のとおり、8 名に支援する。

日本からの派遣に関しては、引き続き検討する。

2) 大学生留学支援事業

かめのり大学院留学アジア奨学生を新規に 3 名採用し、計 7 名に支援する。奨学生には月額 20 万円を支給し、今年度も夏に大学院生の研修合宿を行い、より奨学生との面会の機会を増やし、サポートの強化を図りたい。

B 国際交流事業

交流事業は以下のとおりとする。

1) 青少年交流事業

平成 26 年度は自主事業として（公財）YFU 日本国際交流財団で実施する高校生短期交流プログラム、（一社）国際フレンドシップ協会が実施するアジアへの中学生交流プログラム、学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア・軽井沢へのサマーキャンプに助成するほか、（公社）日本ユネスコ協会連盟との間で、青少年のアジアへのスタディツアーをパイロットプログラムとして実施する。国際交流活動、異文化共生活動、言語教育支援等を含めた青少年交流事業への公募助成を引き続き行う。

2) 海外日本語教育サポート事業

平成 24 年度より独立行政法人国際交流基金との間でプログラムの共同開発を行ってきたが、最終的に共催事業の「にほんご人フォーラム」の基本構想期間を 10 年（平成 24 年度（2012 年）～平成 33 年度（2021 年））とし、日本および東南アジアでの教師及び学習者の集合研修を中心に、東南アジア 5 カ国（インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシ

ア) で実施する当該事業の「募集・選考、事前研修」および「フォローアップ」の関連事業への支援を含めて一つの事業とする。また、海外での助成事業はベトナムに特化して、(独)国際交流基金ベトナム日本文化交流センターとの間で平成 25 年度開発した、「ベトナム中学生日本語キャンプ」を今後ハノイおよび地方都市を巡回して実施することとする。よって、平成 26 年度は(独)国際交流基金と以下の事業を実施する予定である。

- ① 共催事業：日本で「にほんご人フォーラム 2014 の開催」及び東南アジア 5 カ国で同フォーラム関連事業
- ② 助成事業：ベトナム中学生日本語キャンプ (ホーチミン市予定)

## C 基盤整備事業

### 1) 講演会・シンポジウム事業

平成 26 年度は、王敏理事の講演会に加え、アジアの文化、社会や異文化交流のみならず、グローバル人材の育成をテーマに、新たな講師を迎えて講演会やセミナーを実施したいと考える。

### 2) かめのり賞事業

第 8 回かめのり賞は、国際交流活動、異文化共生活動、国際協力活動等に草の根で貢献している団体・個人 10 件までを顕彰する。将来を見据えた、地道な努力で心の絆を深め、相互理解に貢献している団体・個人の活動を評価したいと考える。

## D その他

### 1) 広報活動の強化

ホームページやニューレターの充実を図ると共に、パンフレットのリニューアルをはかる。当財団の事業、活動を広く海外へも広報するよう、「かめのりコミュニティ」の発行を年 3 回行う。

奨学生および関係団体と継続的に関係をつなげるべく、SNS (ソーシャルネットワークシステム) や ML (メーリングリスト) を活用し、同窓会活動を行う。また、ホームページの見直しを検討する。

### 2) 設立 10 周年記念事業の準備

平成 28 年 (2016 年) 4 月に財団設立 10 周年を迎えるため、設立 5 周年と同様、国内、海外での記念事業の計画策定および準備を進める。

以上

公益財団法人 かめのり財団  
アジア・オセアニア高校生交換留学プログラム 実績・計画

受入	平成20年度(2008)			平成21年度(2009)			平成22年度(2010)			平成23年度(2011)			平成24年度(2012)			平成25年度(2013)			平成26年度(2014)		
	AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU	
中国	7	1	8	4	1	5	4	1	5	2	1	3	2		2	1		1	1		1
香港	2		2	2		2	2		2	1		1			0	1		1	1		1
韓国	3	2	5	2	2	4	2	2	4	2	1	3	2		2	1		1	1		1
マレーシア			0	2		2	1		1	1		1			0			0			0
インドネシア			0	2		2	1		1	1		1			0	1		1	1		1
タイ		1	1	1	1	2	1	2	3	1		1	1		1	1		1	1		1
ネパール	2		2	2		2	2		2	2		2	1		1	1		1	1		1
インド	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1		1	1		1	1		1
フィリピン		2	2		2	2		1	1		1	1	1		1	1		1	1		1
モンゴル	2		2			0			0			0			0			0			0
オーストラリア			0			0			0			0			0			0			0
小計	17	8	25	16	8	24	14	8	22	11	5	16	8	0	8	8	0	8	8	0	8
韓国(短期)		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5
中国(短期)			0		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5
小計	0	5	5	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	10	10
合計	17	13	30	16	18	34	14	18	32	11	15	26	8	10	18	8	10	18	8	10	18

派遣	平成20年度(2008)			平成21年度(2009)			平成22年度(2010)			平成23年度(2011)			平成24年度(2012)			平成25年度(2013)			平成26年度(2014)		
	AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU	
中国	1		1	2		2	2		2	2		2			0			0			0
香港			0			0			0			0			0			0			0
韓国		2	2		2	2		2		1	1				0			0			0
マレーシア	4		4	2		2	1		1	1		1			0			0			0
インドネシア	1		1	1		1	1		1	1		1			0			0			0
タイ	2	1	3	0	1	1	1	0	1	1	1	2			0			0			0
ネパール			0			0			0			0			0			0			0
インド			0			0			0			0			0			0			0
フィリピン		2	2		2	2		2		1	1				0			0			0
モンゴル			0			0			0			0			0			0			0
オーストラリア			0			0			0			0			0			0			0
小計	8	5	13	5	5	10	5	4	9	5	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
韓国(短期)		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5
中国(短期)			0		5	5		5	5		5	5		5	5		0	0		5	5
小計	0	5	5	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	5	5	0	10	10
合計	8	10	18	5	15	20	5	14	19	5	13	18	0	10	10	0	5	5	0	10	10